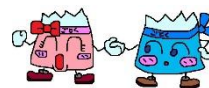


# 御 特 だ よ り



令和4年3月11日発行 第12号  
静岡県立御殿場特別支援学校

## 高等部 進路に向けての取り組み（産業現場等における実習）



産業現場等における実習（職場実習）には、自分を知る、社会（施設や職場）を知る、そこでの活動や仕事を知る、活動や仕事に取り組む気持ちや姿勢を育てる、最終的な進路を決めるなど、学年の段階に応じていくつかの目的があります。その根底に流れる目的のひとつは、学校や家庭で身につけた力を実習先でも発揮することができるかを確認する、ということです。つまり、本人が学校の授業などで身につけた力が、校内の限られた学習場面だけではなく地域の施設や会社の中でも発揮される、生きてはたらく確かな力になっているか、ということを確認する機会でもあるということです。そして、本人にとっても周囲の人にとっても、その力の様子を知り、学校での学習や家庭での生活に生かすという意味があります。職場実習は単に進路を決めるために行うものではなく、生徒の皆さんの「リアルな体験」をとおして、成長を促していく機会になります。学習の一環として行う職場実習においては、このような見方が、本人や保護者の皆さん、教員にとって大切になります。

## ⚽ 高等部サッカー部 ⚽

今年度はコロナウイルス感染症流行に伴い、練習や試合が思うようにできない期間が多くありました。そのような中で10月30日（土）に開催された、もくせい杯サッカー大会に出場しました。1回戦は沼津特別支援学校愛鷹分校と試合を行いました。1-1の白熱した試合でしたがPK戦の末、敗退となりました。1,2年生は先輩の悔しさや思いを受け継ぎ、練習に励んでいってほしいと思います。



## 新型コロナ対応支援員の紹介

今年度、コロナ感染症対応として、3人の支援員さんが勤務しています。昇降口や廊下、トイレ等の清掃、楽器の消毒、給食の配膳など、子どもたちがいつも気持ちよく生活できるよう、目配り、心配りをしながら仕事をしてくださっています。



大岩さん



竹内さん



小坂さん